

高浜市の
ココが知りたい
聞きたい!

まちづくり トーク&トーク

「まちづくりトーク&トーク」では、市役所職員が、市民のみなさんの生活や活動の現場へ出向き、高浜市のまちづくりについて「こんなことが知りたい・聞きたい」といったテーマに基づいて、市の取組状況や課題などに関する説明や、まちづくりに関する素朴な疑問などの意見交換を行っています。

今回は、高浜青年会議所のみなさんと「高浜市の財政について」をテーマに実施。

市民のみなさんに納めていただいた税金が、どのように使われているかをお知らせし、市の財政運営に関心を持っていただくために発行している資料「わかりやすい予算書」をもとに、「高浜市の貯金と借金はいくらあるのか?」、「どんな分野にお金が使われているのか」などについて、意見交換を行いました。



◆ テーマ「高浜市の財政について」(実施団体:高浜青年会議所) ◆

とき／1月24日 午後7時～8時 ところ／高浜市商工会館

Q

市の借金はどのくらいあるの? 私たちの代で返せるの?

- ◎借金の額は年々減少し、平成23年度末現在で約196億円となっています。
- ◎市役所と民間企業では借金に対する考え方が違います。赤字だから借金するのではなく、学校や道路整備など、将来世代も利用するものを整備する際に、現役世代も将来世代も公平に負担してもらうという観点から借入れをしているのです。

Q

税収増加策として、取り組んでいることは?

- ◎企業誘致策は、安定的な固定資産税が得られるため、税収増加策として有効な取り組みです。
- ◎工場新設・増設、設備投資を行った企業に対して、固定資産税相当額の奨励金(3年間限定)を交付する制度を実施しています。

参加者の
主な感想

- ・「高浜市は借金が多い」というイメージを持っていたが、話を聞いて安心した。
- ・「子育て」や「教育」、「生涯学習」といった、これからの高浜市を担っていく子どもを育てるための事業に多くのお金が使われていることを知り、私たち子どもを持つ若い世代にとって安心感がある。
- ・市民として「市のお財布」に関心を持っていくことが大切だと感じた。

「まちづくりトーク&トーク」は、市内で活動している10人以上の団体・グループを対象に、「説明を聞きたい」「意見交換をしたい」テーマを申し込みのうえ、随時実施しています。詳しくは問い合わせください。

問合せ先 市役所地域政策グループ ☎52-1111(内線339)